

## NICE Actimizeが、2019年Waters Rankingsで6年連続となる「ベストアンチマネーロンダリング・コンプライアンス・ソリューション・プロバイダー」に選出

NICE Actimizeの自律型AMLスイートは、AI、機械学習、ドメインの専門知識を統合することにより、マネーロンダリング防止を強化

2019年8月7日、ニュージャージー州ホーボーケン - 自律型金融犯罪管理の事業を展開するリーディングカンパニーである、NICE Actimize、NICE (Nasdaq : NICE) は、本日、Waters Magazineの2019年度ランキングにて、今回で6年連続となる「ベストアンチマネーロンダリング・コンプライアンス・ソリューション・プロバイダー」に選出されたことを発表しました。これは同誌が実施したオンライン投票によって選ばれます。NICE Actimizeは、同社が提供する[自律型アンチマネーロンダリングソリューションスイート](#)が、高く評価されました。

「NICE Actimizeは、6年連続で読者からアンチマネーロンダリング・ソリューションのトッププロバイダーとして認められました。」とWaters Technology Group編集長のAnthony Malakian氏は語ります。「6年連続の受賞というのは、彼らの一貫性と革新性の証です。」

「Watersの読者の皆さま、ならびに弊社のお客様に対しましては、弊社のアンチマネーロンダリング技術とサービスに対して継続的なご支援をいただいていることを心より感謝申し上げます。」NICE ActimizeのCEO、Craig Costigan氏は述べます。「私たちは当社の統合型AMLスイート全体に対し、特に、コンプライアンスのコストを削減しながら、AMLプログラムの品質と一貫性を向上させるイネーブラーとして機能する、高度な自動化、機械学習、人工知能ベースのソリューションをさらに開発していくことを中心に、今後も引き続き多額の投資をおこなってまいります。」

NICE Actimizeの自律型アンチマネーロンダリング・ソリューション・スイートは、[疑わしい取引の監視](#)、[顧客デューデリジェンス](#)、[CTR処理および自動化](#)、[ウォッチリスト・フィルタリング](#)のみならず、[FATCA](#)法に対処する能力も備えています。このスイートには、中規模の金融機関を対象とした、「[AML Essentials](#)」 SaaSソリューションも備わっています。

さらに、X-Sightが提供する[ActimizeWatch for AML](#)も含まれています。ActimizeWatchは、犯罪類型とAMLモデルのパフォーマンスを継続的に監視するクラウドベースで管理された分析サービスです。AMLの専門知識と機械学習を統合することで、ActimizeWatchは金融サービス機関でのオンプレミスリソースへの影響を最小限に抑えながら、必要に応じてActimizeアンチマネーロンダリングモデルを先行して最適化します。

2019年度Waters Technology Rankingsには、次の[5つの分野](#)から合計33の賞に対して審査がおこなわれました。取引サービス、取引ツール、データ管理、コンプライアンス、リスク管理およびバックオフィス、インフラストラクチャと接続性。



即日発表用

## Watersについて

Watersは、資本市場および証券業界における金融テクノロジーを活用する業務上の理由と実施方法を月次で報告および分析しています。Watersは世界中に10,100人以上の購読者を有し、読者はグローバル市場のCIOとCTOに関する知見を深めています。同誌は、毎週火曜日に電子ニュースレター「WatersNews」を14,000人以上の業界専門家に発行し、ニューヨーク、ロンドン、シンガポールでの会議に加え、世界の多くの金融センターでのブリーフィングとトレーニングコースを後援しています。詳細については、[www.watersonline.com](http://www.watersonline.com)をご覧ください。

## NICE Actimizeについて

NICE Actimizeは、地域の金融機関、国際的な金融機関、および政府の規制当局のための金融犯罪およびリスクとコンプライアンスのソリューションの最大のプロバイダーであり、最も広範なサービスを提供しています。この分野で常に最上位にランクされているNICE Actimizeの専門家は、革新的な技術を活用して金融犯罪を特定し、詐欺を予防し、規制に準拠することによって、組織を保護し、消費者と投資家の資産を保護します。当社は、支払い詐欺、サイバー犯罪、制裁措置監視、市場における不正行為、顧客デューデリジェンス、インサイダー取引などの問題に対処する、[www.niceactimize.com](http://www.niceactimize.com)、NICE\_Actimize@またはNasdaq:NICEで当社の情報は入手できます。

## NICEについて

NICE (Nasdaq : NICE) は、クラウドおよびオンプレミスのエンタープライズソフトウェアソリューションの世界的なリーディングプロバイダーで、各種組織が構造化データおよび非構造化データの高度な分析に基づいてよりスマートな意思決定を行えるサービスを提供しています。NICEは、あらゆる規模の組織が取り組まなければならないより良い顧客サービスの提供、コンプライアンスの順守、詐欺との戦い、市民の保護を支援します。Fortune100企業の85社以上を含む150か国以上の25,000を超える組織がNICEソリューションを使用しています。ウェブサイト[www.nice.com](http://www.nice.com)をご覧ください。

## 報道関係の連絡先：

Cindy Morgan-Olson  
1-551-256-5000+  
NICE Actimize  
[cindy.morgan-olson@niceactimize.com](mailto:cindy.morgan-olson@niceactimize.com)

## 投資者関連：

Marty Cohen  
1-551-256-5354+  
[ir@nice.com](mailto:ir@nice.com)

Yisca Erez  
972-9-775-3798+  
.NICE Ltd  
[ir@nice.com](mailto:ir@nice.com)

商標に関する注記：Actimize、Actimizeロゴ、NICEおよびNICEロゴは、.NICE Ltdおよび/またはその子会社の商標または登録商標です。その他のマークはすべて、それぞれの所有者の商標です。NICEの商標の全リストについては、次のウェブサイトをご覧ください：<http://www.nice.com/nice-trademarks>。

### 将来に関する記述

このプレスリリースには、1995年私募証券訴訟改革法で定義されている将来に関する記述が含まれています。Costigan氏の声明を含むこのような将来に関する記述は、.NICE Ltd（当社）の経営陣の現在の信念、期待、および想定に基づいています。場合によっては、この将来に関する記述は、確信、期待、可能性、予定、意図、見込み、計画、戦略、やその類義語によって識別できます。将来に関する記述には、当社の実際の実績や業績が、本文書に記載されている内容と大幅に異なることにつながる可能性がある多くのリスクと不確実性にさらされています。これには、当社の顧客基盤（特に金融サービス企業）におけるグローバル経済環境が及ぼす影響が含まれますが、これに限定されません。このようなグローバル経済環境は、当社の業務および財務状況、競合、技術および市場要件の変化、当社製品の需要の減少、新しい技術、製品、およびアプリケーションをタイムリーに開発・導入できないこと、買収された事業、製品、技術、人材の併合・統合が困難または遅滞、市場シェアの損失、特定のマーケティングおよび流通の取り決めを維持できないこと、新しく制定または改訂された法律、規制、または基準が当社および当社の製品におよぼす影響などの様々な面に潜在的な影響を与えます。当社に影響を及ぼすリスク要因と不確実性の詳細については、当社の年次報告書（Form 20-F）を含む、証券取引委員会に随時提出される当社報告書を参照してください。本プレスリリースに含まれる将来に関する記述は、本プレスリリースの日付時点で作成されており、当社は法律で義務付けられている場合を除き、同記述を更新または修正する義務を一切負うものではありません。

##

